

平成18年度 夏季休暇学生懸賞論文 結果発表

2席 BM5206 加藤 敬太

「経営戦略論と存続の論理

—中小老舗企業における存続と戦略行動—」

2席 3739 田中 崇人

「純粋持株会社経営のための管理会計システム

—子会社評価を中心として—」

3席 3227 大門 祐太

「地方銀行の財務諸表分析」

3席 3923 久保田 直子

「牛耕復活による「農耕ツーリズム」の意義と可能性

—中山間地域におけるレンタル放牧牛の有効活用—」

佳作 BM6202 岩佐 裕次郎

「ニート・フリーターを試論する」

佳作 3052 戸嶋 美幸

「日本は国際会計基準を導入すべきであるか否か」

佳作 3738 高村 未央

「情報開示の充実に向けた日米の動き」

佳作 4466 横田 喜秀

「のれんの償却について

—日本基準と国際会計基準の統合に関する考察—」

平成18年12月

滋賀大学経済学部